

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 夏吉園

目標達成計画書

作成日: 平成 27年 05月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は2ヶ月毎に定期開催しているが、参加委員が固定化し、会議の内容が画一化しているため参加委員を増員し、会議の内容や議題について検討し、会議がマンネリ化しないように取り組んでいく。	会議のメンバーに、複数の民生委員や有識者、知見者等を募り、ホーム運営や業務改善にモニター役として協力をお願いし、地域密着型グループホームとして、地域福祉の拠点として、活動できるように取り組んでいく。	12ヶ月
2		今後のグループホームでの、介護の在り方について	12年前の開設時は、ホームに入居できる条件として、「日常生活が出来て、共同生活の出来る人」であったが、現在は、看取り介護も取り組むように指導があり、同じ職員の数で実施しなければならない現状を克服するための検討を行っている。	職員一人ひとりの意識を変えて、介護技術の向上を図り、必要以上の介護の提供で、利用者の身体機能維持を妨げないようにして、利用者の自立支援に組み、出来ることは危険なこと以外は、なんでも自分でしていただき、利用者の自信回復に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。